

議会だより

しあ

9月定例会 No.61



元気に

しあっこあいさつ
志賀小学校

表紙の写真を
募集しています

詳しくは、志賀町議会ホームページをご覧ください。
ホームページの検索は **志賀町議会** **検索** お問い合わせは ☎ 32-9270

9月定例会は、9月1日から18日までの18日間の会期で開かれ、決算の認定、補正予算、条例改正の議案をはじめ、人事案件、議会議案、請願など合わせて35件を審議しました。



子ども医療費

無料化へ 窓口

今定例会の一般質問において、「子ども医療費助成制度」の質問に対し、小泉町長からは「子育て支援策の優先度を考慮し、副食費の無償化など、窓口無料化にかかる費用相当分を他の子育て支援に充当してきたが、子どもの医療費助成制度を取り巻く状況は大きく変化してきたことから、令和3年度のできるだけ早い時期に実施できるように取り組みを進める」との答弁がありました。

新生児に 10万円支給



特別定額給付金の対象とならない令和2年4月28日から令和3年4月1日までに生まれた新生児に、一人当たり10万円の給付金を支給

プレミアム商品券



発行



幅広い業種を対象に消費を喚起させ、町内経済の活性化を図るため、10,000円で12,000円分を購入できるプレミアム商品券を、10,000冊発行

※有効期限：令和2年10月17日～
令和3年2月28日

令和元年度決算を認定

質疑は4・5ページ

一般会計と3つの特別会計が黒字決算となりました。診療所事業特別会計及びケーブルテレビ事業特別会計では差引残額が0円となっていますが、基金の繰入や一般会計から資金を補てんして赤字を解消しています。

また、水道事業会計の収益的収支では6489万円、下水道事業会計の収益的収支では2121万円、病院事業会計では2億254万円の純利益を計上しています。

会計名		歳入額	歳出額	差引残額	
一般会計		138億7881万円	136億9923万円	1億7959万円	
特別・企業会計	国民健康保険	24億8862万円	24億7967万円	895万円	
	後期高齢者医療	3億3648万円	3億3614万円	34万円	
	介護保険	29億3312万円	29億2631万円	681万円	
	診療所事業	1億7748万円	1億7748万円	0円	
	ケーブルテレビ事業	4億6079万円	4億6079万円	0円	
	水道	収益的収支	6億486万円	5億3997万円	6489万円
		資本的収支	9616万円	6億6982万円	△5億7366万円
	下水	収益的収支	12億5844万円	12億3723万円	2121万円
		資本的収支	5億1293万円	9億5695万円	△4億4402万円
	病院	収益的収支	14億3247万円	12億2993万円	2億254万円
資本的収支		1億4895万円	2億1965万円	△7070万円	

※水道、下水及び病院事業の収益的収支については税抜き金額となります。

令和2年度9月補正予算を可決

会計名		補正額	予算額	
一般会計		5億2446万円	154億8617万円	
特別・企業会計	国民健康保険	△49万円	24億3141万円	
	後期高齢者医療	34万円	3億3792万円	
	介護保険	△250万円	30億4027万円	
	診療所事業	222万円	1億8069万円	
	ケーブルテレビ事業	4444万円	4億9486万円	
	水道	収益的支出	47万円	5億9506万円
		資本的支出	430万円	7億5626万円
	下水	収益的収入	36万円	12億8062万円
		収益的支出	△575万円	12億6953万円
		資本的収入	4650万円	8億722万円
資本的支出		1718万円	12億2622万円	
病院	収益的収入	600万円	13億9114万円	

一般会計では、歳入で、町税、前年度決算に伴う繰越金、普通交付税及び国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額を主とし、歳出では、新生児に一人当たり10万円を支給する事業の追加をはじめ、中小・小規模事業者等持続化補助金の増額、プレミアム商品券発行事業の追加、保育所や学校の感染症対策費、緊急浚渫推進事業費の増額などを主とした補正となります。

特別・企業会計では、各種事業に伴い所要額の補正となります。

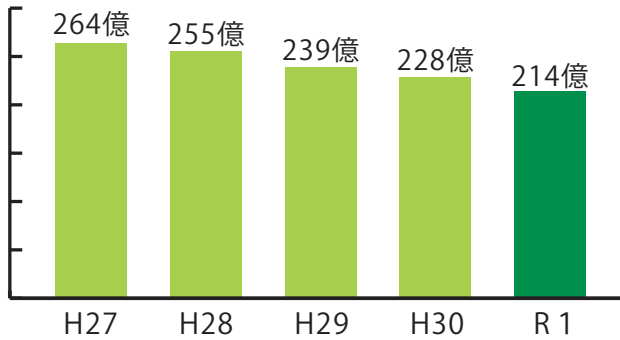
チェック



予算決算常任委員会

当初予算、補正予算、決算にかかる分野を審査します。

【町債（借入金）残高の推移】



地方自治体は、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために財政指標を算定しています。

志賀町の指標は、国基準を大きく下回っており、健全な財政を維持していますが、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、今後は厳しい財政運営が想定されるため、さらなる財政の健全化が必要になります。



財政は健全

【財政指標】

指標名		実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
		財政規模に対する一般会計等の赤字の割合	財政規模に対する全会計の赤字の割合	財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額等の割合 (過去3か年間の平均値)	財政規模に対する将来町が支払う借入金返済額等の割合
志賀町		(赤字なし)	(赤字なし)	8.8%	(該当なし)
国基準	早期健全化基準	13.59%	18.59%	25%	350%
	財政再生基準	20%以上	30%以上	35%以上	—

一般会計

アクアパーク シ・オンの

運営状況は

質疑 利用者数、指定管理料の推移、コロナの影響を踏まえた、今後の運営を聞く。

答弁 利用者数は、平成30年度で年間約21万9500人、令和元年度で21万1200人になる。今年度はコロナの影響で休業もあり、4月から8月までは約6万7200人となり、前年同期の70%弱の入込となる。指定管理料は6千万円前後で推移するが、令和元年度は燃料費の高騰や消費税増税などにより増額となった。

質疑 右肩下がりの状況であれば、抜本的な見直しが必要では。

答弁 指定管理者と改善に向けた話し合いを行っており、改善案を聞いて町として検討したい。

すばる幼稚園に 多額の投資

先行きは大丈夫か

質疑 すばる幼稚園に多額の投資がみられるが、民間ゆえに先行きは大丈夫か。

答弁 保育環境の充実を民間の力を活用して行うという国の方針を踏まえ、公立を減らし、民間の力を借りながら、互いに健全経営を目指す。

イノシシの

捕獲頭数の推移は

質疑 捕獲頭数の推移を聞く。

答弁 平成30年から令和元年は若干の減少傾向であったが、今年度は8月末で346頭になり、前年同期の205頭に比べ、増加傾向である。

志っ賀り

令和元年度決算の審査

特別・企業会計

富来病院

黒字化できた要因は

質疑 赤字から黒字に転じることでできた要因は何か。

答弁 平成30年度から地域の実情に見合った病床機能の転換を行った。

具体的には、一般病床60床のうち、25床を地域包括ケア病床（回復期病床）に、療養病床38床を介護医療院34床に転換したことにより、病床利用率が大きく改善し、黒字化につながった。

【介護医療院とは】
「長期療養のための医療」と「日常生活上の世話（介護）」を一体的に提供する施設です。



医療療養病床から転換された介護医療院「夕なぎ」

国保税の軽減による 財政への影響は

質疑 軽減対象者が全体の6割であり、一般会計からの繰入金増額につながり、財政圧迫も考えられるが、今後の見込みは。

答弁 今後、団塊の世代が75歳となり、多くの国保被保険者が後期高齢者に移行するため、被保険者数は減少し、一般会計からの繰出しも減少すると見込む。

令和2年度補正予算の審査

休校による 給食費の減額は

質疑 新型コロナウイルス感染症対策による中小学校の休校に伴い、給食費は減額とならないか。

答弁 夏休みに授業を行ったことで日数に変わりはない。行事などで提供日数が減れば、年度末に調整する。

すばる幼稚園の建設 PFIによる導入を 検討したか

質疑 すばる幼稚園建設にPFIによる導入や国が推奨する低層建築物の木造建築を検討されたか。

答弁 事業主体は、すばる幼稚園であり、民間のためPFIは適用されず、建設に関する判断はすばる幼稚園となる。



令和4年4月に移転となる「すばる幼稚園」

「PFIとは（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）」
公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図る考えです。

総務産業建設 常任委員会

役場内部事務や地場産業にかかる分野を審査します。



能登リゾートエリア増穂浦の管理棟

条例の廃止理由は

質疑 増穂浦緑地管理中
央センター条例を廃止す
る理由は。

答弁 当施設は、平成4
年に第3期山村振興農林
漁業対策事業で整備して
おり、本条例を制定した。
耐用年数を経過し、財
産処分制限期間が満了
したことで、今後は、能
登リゾートエリア増穂浦
の管理棟として、一体的
に管理していくことから
廃止した。

教育民生 常任委員会

教育や住民の暮らしにかかる分野を審査します。

子どもの医療費

窓口無料化

システム改修費は どれくらいか

質疑 窓口無料化に伴う
システム改修費、ランニ
ングコストはどれくらい
か。

答弁 システム改修費
は、平成26年時の積算で
は1500万円程度であ
ったが、制度を導入す
る自治体が増えたこと
で850万円程度に下
がってきている。ランニ
グコストは143万円程
度、診療費データの集積
に1件あたり約75円な
どの費用が掛かる。
システム改修費の低下
や国からの臨時交付金
が充てられることが、実
施する理由の一つである。

マイナンバーカードの 取得率は

取得率は

質疑 本町のマイナン
バーカードの取得率はど
れくらいか。カードの申
請は住民課に行けば簡単
にできるか。

答弁 8月末時点で34
17件を交付し、交付率
は17・1%で、県内で7
番目である。申請には写
真が必要になるが、住民
課で撮影を行っており、
簡単に申請できる。



今後、利活用の場が広がるマイナンバーカード

9月定例会

議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	議決結果
報告 15	専決処分の報告(損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定) … 交通事故の損害を賠償。	報告のみ
議案 51 ~ 59	令和2年度一般会計補正予算(第4号) ~ 令和2年度町立富来病院事業会計補正予算(第2号) … 3ページ参照	可決 賛13 反0
60	志賀町手数料条例の一部を改正する条例 … 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、個人番号の通知カードが廃止され、再交付手数料の規定が不要となることから、所要の改正。	可決 賛13 反0
61	志賀町心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 … 県の助成要綱の一部改正に伴い、精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けた者を新たに助成対象に加えることから、所要の改正。	可決 賛13 反0
62	志賀町増穂浦緑地管理中央センター条例を廃止する条例 … 第3期山村振興農林漁業対策事業により整備した増穂浦緑地管理中央センターを、耐用年数の経過により財産処分の制限期間が満了したことから、今後は、能登リゾートエリア増穂浦の管理棟として、一体的に管理していくことから、当該条例を廃止。	可決 賛13 反0
63	財産の取得について「移動式バスケットゴール」 … 移動式バスケットゴールを取得するにあたり、有限会社北市から940万5000円で取得。	可決 賛13 反0
認定 1	令和元年度一般会計歳入歳出決算認定 … 3ページ参照	認定 賛12 反1
2 ~ 9	令和元年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 ~ 令和元年度町立富来病院事業会計決算認定 … 3ページ参照	認定 賛13 反0
請願 3	「日米地位協定の抜本改定を求める意見書」の採択を求める請願 … 日本の正当な権利を認める「日米地位協定」に抜本改定を求めるもの。	不採択 賛2 反11
4	「日本政府に核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願 … 日本政府に対し、被爆国として核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として、核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求めるもの。	不採択 賛3 反10
5	新しい学校スタイルを実現するための定数改善を求める意見書採択の請願 … 国に対し、新しい学校スタイルを実現するために全学年で学級定員を30人以下にするための教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算の拡充を行うよう強く要望するもの。	採択 賛12 反1
発委 1	新しい学校スタイルを実現するための定数改善を求める意見書 … 請願第5号の採択を受け、意見書を国に提出するもの。	可決 賛12 反1
議案 64	令和2年度一般会計補正予算(第5号) … 3ページ参照	可決 賛13 反0
同意 1	監査委員の選任 … 委員の任期満了により、野崎豊昭氏(志賀町代田)を選任するため議会の同意を求めるもの。	同意 賛13 反0
2	固定資産評価審査委員会委員の選任 … 委員の任期満了により、北口顕照氏(志賀町大津)を選任するため議会の同意を求めるもの。	同意 賛13 反0

※次ページにつづく。

9月定例会

議決結果

※議長は採決に加わりません。

議案番号	議案名と主な内容 (議案名は一部省略してあります)	議決結果
同意 3	固定資産評価審査委員会委員の選任 …委員の任期満了により、土田善博氏(志賀町館)を選任するため議会の同意を求めるもの。	同意 賛13 反0
4	固定資産評価審査委員会委員の選任 …委員の任期満了により、大正路哲郎氏(志賀町西海風無)を選任するため議会の同意を求めるもの。	同意 賛13 反0
5	教育委員会委員の任命 …委員の任期満了により、谷内雅人氏(志賀町安津見)を任命するため議会の同意を求めるもの。	同意 賛13 反0
発議 5	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 …令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方税財源の確保を確実に実現されるよう求めるもの。	可決 賛13 反0
6	医療機関等の経営安定化を図る財政支援の拡充を求める意見書 …地域医療提供体制の維持を図るため、医療機関等への財政支援を拡充するよう求めるもの。	可決 賛13 反0

議案に対する 討論

討論とは、議案や請願に対し、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べて他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言です。



中谷 松助 議員

認定第1号 令和元年度一般会計歳入歳出決算認定に**反対**

任意の事実上、志賀原子力発電所稼働推進団体である志賀原子力発電所環境安全対策協議会への広報委託料を含む補助金があり、町民の理解を得られるものではない。

請願第3号 日米地位協定の抜本改定を求める意見書の採択を求める請願に**賛成**

日本の正当な権利を有した日米地位協定に抜本改定するべき。

請願第4号 「日本政府に核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願に**賛成**

日本政府は唯一の戦争被爆国として核兵器全面禁止のために真剣に努力する証として核兵器禁止条約に参加、調印、批准すべき。

請願第5号 新しい学校スタイルを実現するための定数改善を求める意見書採択の請願に**賛成**

今次、コロナ禍を契機に子ども達同士の間隔を空ける新しい学校スタイルを実現するための定数改善を求める。

発議第5号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書に**賛成**

財源を主として、地方まかせにせず、国のイニシアチブを求める。

発議第6号 医療機関等の経営安定化を図る財政支援の拡充を求める意見書に**賛成**

地域医療体制の維持、拡充のため、医療機関等への財政支援を強く求める。



南 正紀 議員

請願第4号 「日本政府に核兵器禁止条約に参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願に**反対**

日米間の関係悪化を招きかねない核兵器禁止条約への参加は、現時点では見送るべき。

子どもの医療費助成 窓口無料化を進めよ

実施に向けて取り組む 町長

福田 現物給付方式（窓口無料化）は、システム導入のコスト面と診療回数増加の懸念から見送っていたが、七尾市が来年度から実施することで県内では志賀町だけが未実施となる。子育て世

帯の多くが望んでいることや、コロナ禍での感染症対策の一つとして、コスト圧縮の工夫や診療増加を防ぐ広報活動を行い、窓口無料化を進める時期と思うが考えを聞く。

町長 副食費の無償化など窓口無料化にかかる費用相当分を他の子育て支援に充当してきたが、子どもの医療費助成制度を取り巻く状況が大きく変化してきたことや、国の感染症対応の交付金がシステム改修に全額充当できると示されたことから、令和3年度のできるだけ早い時期に実施できるように取組を進める。



福田 晃悦 議員

コミュニティバスの一部無料化を

地域公共交通活性化協議会で 検討していく

ふるさと創生室長

福田 現在、乗車料金は、中学生以下は無料だが、障がいを持つ人や、日常生活で最も必要とする高齢者には、通常の運行料金である。
近年、全国的な高齢者による重大事故が多発しており、免許を持たない高齢者や障がいを持つ人に、一律、乗車料金の無料化を図るべきと思うが考えを聞く。

ふるさと創生室長 今年度から高齢者の運転免許自主返納者の支援を拡充しており、現段階では考えていない。
障がいのある人は、多くの公共交通機関等でも割引料金が適用されており、県内自治体のコミュニティバスでも無料や割引料金のケースが多く見受けられることから、新年度に向けて、身体、知的、精神に障がいのある人で、ご本人とその介護者の無料化を地域公共交通活性化協議会で検討していきたい。



乗車1回につき100円(中学生以下は無料)で乗れるコミュニティバス

志賀地域の保育園統廃合方針を示せ

志賀地域の公立保育園を高浜保育園に統合 町長



南 正紀 議員

南 認定こども園「すばる幼稚園」が定員250人規模で移転し、令和4年4月に開園の予定と聞くが、大規模なこども園が開園すれば、志賀地域の公立保育園の入所児童が更に減少すると思われる。統廃合の方針を示すべきではないか。

移転の住民説明会では、どのような質疑応答があったか。

町長 公立保育園の児童を段階的にすばる幼稚園へ移管し、土田保育園を令和3年度末に休止、中甘田保育園を児童の推移を見ながら早い時期に休止し、志賀地域の公立保育園を高浜保育園一園にしたい。

住民課長 住民説明会では、通園時の交通量の増加に伴う道路整備への意見が多くあり、羽咋警察署の助言を基に、関係課とすばる幼稚園が連携し、検討している。騒音問題や建設反対といった意見は一つもなかった。

小中学校休校時の対策の現状を聞く

休校による授業の遅れは挽回できている

教育長

南 新型コロナウイルス感染症対策により長期間にわたり休校した小中学校では、夏休み期間を短縮したが、授業の遅れは挽回できたか。
新たな問題点、取組の現状を聞く。

教育長 夏休み期間を短縮して20日間の授業日を確保し、休校中は「しかチャンネル」を利用した授業動画配信などを行い、8月末の段階で授業の遅れは挽回できている。

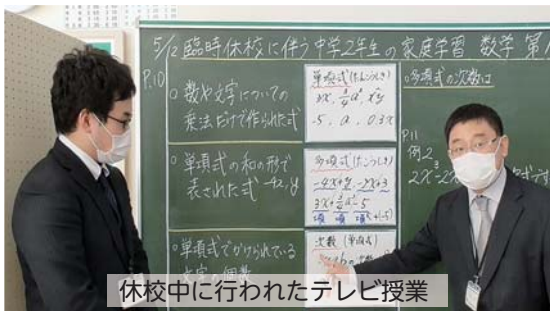
放課後の消毒作業や登校時の健康チェックなどが新たな業務となつている。児童生徒の不安を取り除くため、スクールカウンセラーなどの積極的な活用を指示している。ガイドライン策定により、感染者発生時の対応、感染者に対する接し方を各学校で指導していく。

その他の質問

南 新型コロナウイルスのワクチンが無い現状のインフルエンザ予防接種推奨の取組みを問う。

町内感染者が発生となったが、初動体制を聞く。
健康福祉課長 重症化しやすい高齢者や18歳までの子どもには接種推奨の文書、全町民には町広報等で強く推奨する。

町長 緊急課長会議を招集し、想定される事態に備えた初動体制の確認、町民への注意喚起や問合せ対応、影響が考えられる保育園や学校などの的確な対応を確認した。



休校中に行われたテレビ授業



中谷 松助 議員

子どもの医療費 病院窓口無料化を

実施に向けて取り組む 住民課長

中谷 子育て支援、移住定住策の決定版、子どもの医療費病院窓口無料化、コロナ禍だからこそお金に心配なく医者にかかれるように、手続きなどでも人との接触を少しでもしなくて済むよう、感染防止上からも病院窓口無料化は急務である。



窓口無料化となる子ども医療費

住民課長 今後、石川県や医師会、審査支払機関などと調整を進めながら、必要なシステム改修を行い、令和3年度のできるだけ早い時期から実施できるように取組を進めていく。

志賀小5年生、富来中1年生に 教員の緊急加配を

必要ないと考える 教育長

中谷 今次、コロナ禍、「学校の新しい生活様式」教室内での身体的距離、1メートル以上の確保が出来ない多人数学級の解消が急務である。本町では特に志賀小5年生、富来中1年生への教員緊急加配で適正距離、ゆとりあるクラス、ゆとりある勉強の確保を求める。

教育長 国が定めた学校の衛生管理マニュアルで、感染者の少ない地域では、1メートルを目安に、学級内で最大限の間隔を取ることとし、距離を確保できない場合は、十分な換気、マスクの着用を併せて行い、密を避けるよう努めることとされている。志賀小学校、富来中学校では、国の基準に基づいた対応が十分にできていると判断しており、教員の緊急加配は必要ないと考える。

その他の質問

中谷 介護報酬コロナ加算、自己負担分の補助を。

健康福祉課長 利用者の同意を得て、本人負担の増額に相当するサービスを受けており、町独自の補助制度の創設は考えていない。

中谷 新型コロナ抗原検査、限定者への補助制度を。

健康福祉課長 定期的な検査が必要で、費用が多額となり、精度の問題からも補助制度の創設は考えていない。

中谷 住宅リフォーム助成制度の創設を。

まち整備課長 感染症対策として町内に幅広く波及する新たな事業を検討しており、制度の創設は考えていない。

中谷 原発ゼロ、志賀原子力発電所の廃炉を求めよ。

環境安全課長 今後も原子力規制委員会の審査状況を注視していく。

北前船の 日本遺産追加認定を聞く

交流人口の拡大に 繋げていく 町長



堂下 健一 議員

堂下 ①日本遺産申請の経緯を聞く。

②郷土の歴史と日本遺産の持つ意義を確認していくことが必要だが、町民向けの解説書の作成や、講演会などの予定は。

③資料公開や特別展の開催の予定は。

④県内の関係自治体と連携した活用への考えは。

町長 ①認定の要件が緩和されたこともあり、本町独自で申請した。

④北前船日本遺産推進協議会が設立されており、本町も加盟している。

教育長 ②小中学校のふるさと学習の授業で取り上げ、教育に努めていく。今年度中には、日本遺産北前船ガイドブックを作成する。

③特別展の開催などは本年11月頃を予定し、資料など公開展示は福浦港区と協議している。

風力発電所の建設計画 町の対応を聞く

周辺住民の合意形成を得るよう 強く求めていく

環境安全課長

堂下 本町で6事業所の

風力発電所の建設計画があると聞くが、町として関係地区と事業者間の問題とせず、実態調査を行うなど、本計画の町の対応を聞く。

環境安全課長 風力発電事業を計画する事業者に対し、町として「志賀町

再生可能エネルギー発電

設備設置指導要綱」を定め、事前に事業計画を把握し、指導を強化、周辺住民の合意形成を得るよう強く求めていく。実態調査等は法律にのっとりた民間事業者の事業活動であり、町が実施することは、適当でないと考ええる。

その他の質問

堂下 ①7月の避難所の開設・運営訓練での課題への対応は。

②訓練の様子をネット視聴できる環境整備予定は。

③段ボールベッドや間仕切りなどの備蓄数は。

環境安全課長 ①多くの改善点を見出すことができ、対処した。

②ユーチューブで視聴できるように準備している。

③簡易ベット262台、室内用テント44張、段ボール間仕切り70区分などを備蓄し、さらに充実を図る予定。



多くの建設が計画される風力発電所



稲岡 健太郎 議員

新型コロナウイルス

感染症対策を問う

今後の感染状況を見ながら
判断していく

健康福祉課長

稲岡 ①インフルエンザ
予防接種を優先順に確実に
接種してもらったため、
接種費用の助成率を拡充
しては。

②県の検査体制拡充への
本町の対応、独自の検査
体制構築を問う。
③有病率や感染傾向の指

標とするため、スクリー
ニング検査、検査費用の
補助を行ってはどうか。

健康福祉課長 ①高齢者

には1300円の自己負
担、18歳までの子どもに
は2000円の助成制度
があり、拡充の考えはな
い。

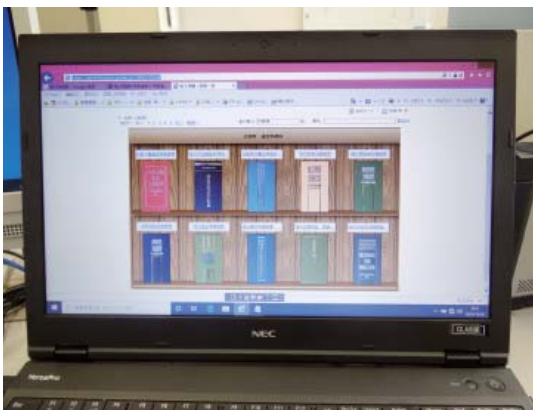
②検査機関は非公表であ
るため、町内開業医等で
の実施状況は把握できず、
県に委ねるしかない。検
査体制構築は、病院に専
用の検査室、専任の検査
技師が必要であり、現状
では難しい。

③現段階では、町内の感
染状況、他市町の動向な
どを踏まえて判断する。
検査補助は考えていない。

電子図書館の導入を問う

時期尚早と判断

教育長



デジタル化が進み、注目される電子書籍

稲岡 「電子図書館」を
運営する自治体が、今般
のコロナ禍を背景に増加
傾向にある。24時間いつ
でもオンラインで電子書
籍の貸出しや返却ができ、
若者の本離れに対する効
果、書籍に触れないこと
による感染症対策として
有効と考えるが、本町で
の導入を問う。

教育長 著作権法により
電子化書籍の絶対数が少
なく、利用者のリクエス
トに答えられない。購入

単価が紙の書籍と比べて
約2倍、システム構築な
ど、様々な課題を検討す
る必要がある、時期尚早
と判断する。

【電子図書館とは】
デジタル化された書籍・
雑誌等をインターネット
ト経由で図書館内及び
館外から利用できるシ
ステムを備えた図書館
を総称して呼ぶ

地域を支える

医療従事者・介護従事者の皆さんに

エールを!

今回は

特別養護老人ホーム

はまなす園

の皆さんにお話を聞きました



酢谷 豊一 施設長

新型コロナウイルスの感染は、未だ収束が見えない状況であり、県内では医療機関や施設でのクラスター発生が相次いでいます。本町においても、感染者が発生し、今後感染症対策に予断を許さない状況となっています。

◆感染症対策は

5%程度減少となつています。

法人感染症対策委員会を設置し、施設内にウイルスを持ち込まないことを重点に、感染症対策を検討し、実施しています。

そんな中、医療機関や福祉施設では、受入体制の確保のため、長期にわたり職員が感染症対策に尽力し続けています。

今回も引き続き、医療機関や福祉施設の皆さんの頑張りを紹介したく、町内福祉施設の一つである社会福祉法人はまなす園「はまなす園」に伺いました。

◆施設の利用状況は

4月から9月までの前年同期と比べ、施設入所者数では大きな変化はありませんが、感染への不安による利用控えや、感染リスクがある利用者のサービス自粛により、在宅サービスの利用者数が

しています。

また、出勤の検温を含めた健康チェックを行い、リスクがある場合は自宅待機となります。

施設では、マスクの着用や消毒の徹底、密集・密接・密閉を避ける対策、県実施の研修会受講などに加え、全職員と家族の移動歴を管理し、委員会で決定した自粛地域への移動や人との接触があれば、10日間の自宅待機と

入所者のご家族には、施設内での面会を禁止とし、窓越しに携帯電話を使った面会にてご協力をいただいています。在宅サービス利用者には、移動歴の管理、健康チェックを実施し、感染リスクがある場合は施設の利用を控えていただき、その間の健康管理について相談を実施しています。



窓越しに携帯電話で会話する利用者のご家族

◆町民の皆様へ

利用者や職員、そのご家族にご協力いただき、厳しい感染症対策を行っております。

安心して、はまなす園をご利用ください。

また、ご協力いただいている皆さんに、本当に感謝申し上げます。

◆医療機関・福祉施設の職員の皆さんへ

志賀町の地域医療・福祉サービスを支えていただき、本当にありがとうございます。議会一同、心から感謝いたします。



感染症対策の研修会を受講する職員の皆さん

お知らせ

12月定例会本会議の日程(予定)です。傍聴に来ませんか。

12/1 (火)	本会議 10:00	議案の上程 (町長が町の近況や議案説明をします。)
12/8 (火)	本会議 10:00	一般質問 (議員が町政について質問をします。)
12/15 (火)	本会議 14:00	議案の採決 (議案の可否について決定をします。)

発行責任者

議長 寺井 強

議会広報特別委員会

委員長 南 正紀

副委員長 表谷 茂浩

委員 福田 晃悦

稲岡健太郎

富澤 軒康

櫻井 俊一

議会だより しか

9月定例会

No.61

令和2年10月26日

発行 / 志賀町議会 編集 / 議会広報特別委員会
〒925-0198 石川県羽咋郡志賀町末吉千古1番地1
TEL (0767) 32-1111 FAX (0767) 32-3933